

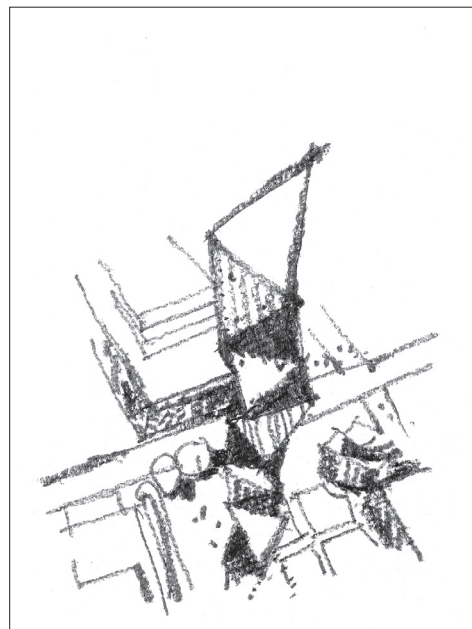


MITO ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

(2023～2024年度 国際ロータリー・テーマ)



世界に希望を生み出そう



「アート・タワー・ミト」

そのカエルを食べてしまえ

高橋 靖子（警備）

これは、アメリカのコンサルタント「ブライアン・トレーシー」作のビジネス書ですが、本の題名と表紙をみると、絵本のようにあり「カエルを食べる？」と不思議に思い、kindle で購入してみました。

内容はゲテモノ料理の話ではなく、物事の優先順位や考え方・行動について書かれており、私自身大変共感したのでご紹介します。

皆さんは、毎日することが山ほどあって時間が足りない、そして新たな仕事や用事が上げ潮のように押し寄せすべてをやりおおせず、やり残してしまうことはないでしょうか？

この本には、毎朝一番に生きたカエルを食べれば、その日の最悪なことはもう終わったと安心して過ごすことができ、もし2匹のカエルを食べなければならないなら、醜いほうから食べることが成功と成長に繋がると書かれています。

『カエル』＝あなたにとって最も難しく重要な仕事で、すぐやらなければどんどん後回しになってしまうもののこと。

当然ですが、私の職場においても『カエル』は数匹いや数十匹存在しています。なかには、一人で食べられるものや、一人では食べられない難しいものもあります。

その際は全員の力を集結し、より醜い（困難な）ものから取り掛かり、全員で達成感を共有し大きな成果と成長に繋げて行きたいと思っています。

そしてこれからも地域になくてはならない存在として価値を高め、地域一番を目指して行きます。

ところで、この原稿は私自身にとってどんな『カエル』でしょう。メッセージを考え伝えるのは毎回緊張しますが、成長へと繋がっているはずです。

No. 19 2023・12・19

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

水戸ロータリークラブ

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

■事務所

■会長 清水 洋一 ■幹事 土子 仁志

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>

◇ 一隅を照らす

玉木 秀幸 会員



今日は私の自己紹介と大和リースの紹介（一隅を照らす）をテーマにお話しさせていただきます。

私は、昭和42年7月20日生まれの56歳です。大阪の東大大阪市というところで生まれました。東大大阪市は大阪府の東部にある人口50万人の市で大阪市、堺市に次いで3番目の市になります。市内にラグビーの聖地とも言われる花園ラグビー場があり、町工場が密集するモノづくりの街としても知られ、高い技術力を持った中小企業が数多くある街です。また、大阪と言えば、「粉もん文化」です。粉もんと言えば、お好み焼きが代表的ですが大阪ではそれぞれの家庭にお好み焼きの味があり作り方や楽しみ方も様々です。そんな大阪で育ち、大和リースには平成2年に大阪で入社しました。約20年大阪で勤務し、広島に3年、栃木4年、茨城は今年で6年目になります。

大和リースは昭和34年に創業し、建物リースという独自のビジネスモデルを原点に事業領域を拡げてきました。その根底には、「何をしたら儲かるかではなく、人々が何を必要としているかを考えて事業をおこせ」という大和ハウスグループ創業者石橋信夫より受け継いだ「公の精神」が流れています。公の精神の下、代表的なものとしては災害時の応急仮設住宅があり、数々の災害復興の支援を続けてきました。そして私は入社以来、もう一つのコア事業である商業施設の開発、運営に携わってきました。水戸市で分かりやすいのが赤塚駅南側のスーパーカスミがある商業施設「フレスポ赤塚」です。コンセプトは毎日お客様に来ていただける商業施設です。こういった商業施設を全国175カ所展開しており当社が開発、運営を行っています。商業施設では安心安全ということをよく言われますが、この安心安全はお客様には正直あまり評価はしていただけません。それは何故かというと当たり前だからです。危険だとか悪い事は一瞬で広まりますが、安心安全だとは広まりま

せん。でも私どもはお客様が快適にそして安心してフレスポに来てお買い物をしていただけるよう日々定期点検に努めています。災害復興にしても商業施設の開発、運営にしても、そこに携わる人々が、それぞれの持ち場でベストを尽くす、そんな「一隅を照らす」活動こそが結果的に社会の課題解決に繋がると信じ、これからも邁進していきたいと思っています。

◇ 三つの地名

宮本 愛子 会員



『三つの地名』をキーワードにして自己紹介させていただきます。

まずくマレーシア>くアメリカ>くシンガポール>。父の仕事の都合で幼い頃を過ごした場所で、5年ほどの間に3つの幼稚園と6つの小学校に通いました。言語や文化が異なる人たちとの交流を早くに経験したため環境変化に強い、個性や多様性を尊重する、自分の意見を持ち、言語化して伝える、といった性格が形作られたのではないかと考えています。今の仕事に生かされているかもしれません。

1993年に日本放送協会・NHKに入局し、これまで東京3回、山梨2回、大阪、埼玉そして現在の茨城と8回転勤し、およそ3分の2がアナウンサー職、残りがマネジメント職としての勤務です。その30年の日本放送協会生活の中で特に忘れがたい仕事にまつわるのが次の『三つの地名』です。

初めて携わった大掛かりな番組ロケで失敗を繰り返した苦い思い出が残る<関ヶ原>。自信を喪失した私に、改善すべき点・よかった点の丁寧なフィードバックしてくれた先輩はその後四半世紀にわたり私のメンターであり続け、局長職に就く際の後押しもしてくれた存在です。

<仙台>では東日本大震災発災後、のべ6週間ラジオ放送の支援業務を行いました。公共放送の責務を痛感し、防災・減災につながる活動に注力しようと心を引き締め直す経験でした。またラジオというメディアが持つ「寄り添い」

や「共感」の特性をあらためて実感しました。

管理職向けの海外ビジネススクール派遣制度で3か月間過ごしたのがくボストンです。日常業務から離れて世界的なビジネス潮流を学び、自分の組織とそこで果たすべき役割について集中的に考える“インプットの時間”を得たことが、マネジメント職を担う上で大きな転換点となりました。街並みの美しさとともに強く印象に残っています。

さて、NHK 水戸放送局は2024年10月1日に地上デジタル放送による茨城県域放送開始から20年の節目を迎えます。茨城県唯一のテレビ局開局にご尽力いただき、長く支えてくださっている地域のみなさまへの感謝をお伝えすべく、記念番組やイベント等を企画する予定です。ひきつづき厳しくもあたたかな眼差しで「地元の放送局」を応援いただけますようお願い申し上げます。

例 会 報 告

12 月 第 3 例会

司会 筒井委員

◇ 米山功労者感謝状及びピン伝達

清水会長より、石井 隆志会員には米山功労者感謝状（第14回）、高沢 彰会員には（第5回）及びピン、任田 正史会員・衣笠 勤会員には（第3回）、石川 真二会員には（第1回）が手渡されました。白田 礼治会員には後日（第2回）が手渡されます。



◇ 出席報告

任田副委員長

会 員 数	出 席 数	欠席数	本日の出席率
130名	72名	58名	59.50%

前週訂正出席率 79.69%

◇ 会員メイクアップ

12/15 第2回ガバナー補佐・総括委員長会議
大久保博之、高原 裕、増山 英和、
安 圭一

12/16・17 第44回ライラセミナー
大久保博之、高原 裕、山西 裕、
横須賀 靖、奥野 康作

◇ 次年度会場監督について

次年度会場監督は、次年度理事会に於いて、岡崎恵一郎会員にご承認いただきました。

◇ 会長の時間

清水会長

本日は師走の例会で出席者が少ないことが残念に思います。本日の卓話は、イニシエーションスピーチで玉木会員と宮本(愛)会員にお願いしております。よろしくお願いします。

今週の「先人に学ぶ」ですが、松下幸之助氏です。「山は西からでも東からでも登れる。自分が方向を変えれば、新しい道はいくらでも開ける。」

◇ にこにこBOX

山西副委員長

玉木会員……本日卓話よろしくお願ひします。
横須賀(満)会員……今年もお世話になりました。
砂押会員……一年間ありがとうございました。
山口(政)会員……金沢への家族旅行、往復1,200kmを自動車で行ってきました。
阿部(歩)会員……今年もお世話になりました。
本日今年最後の例会参加です。
木村会員……寒くなってきました。ご自愛下さい。
山本(健)会員……水戸一高の甲子園選抜出場を祈念して。
平木会員……水戸RCコンペ勝ちました。ありがとうございました。
井上(健)会員……妻への誕生日プレゼントを頂きありがとうございました。

本日の合計	9 件	55,000円
-------	-----	---------

◇ 財団 B O X

高沢 彰会員……財団の友献金
 (第10回) \$100 14,700円 (累計 \$5,000)
 高沢 彰会員……財団の友献金(ポリオプラス)
 (第1回) \$100 14,700円 (累計 \$5,100)
 山口 政美会員……財団の友献金
 (第2回) \$100 14,700円 (累計 \$1,200)
 海野 勝人会員……財団の友献金(ポリオプラス)
 (第8回) \$100 14,700円 (累計 \$800)

この計	4 件	58,800円
-----	-----	---------

◇ 米山 B O X

吉原 清寿会員……米山功労者献金
 (第1回) 10,000円 (累計 210,000円)
 海野 勝人会員……準米山功労者献金
 (第10回) 10,000円 (累計 100,000円)
 富田 敬子会員……準米山功労者献金
 (第8回) 10,000円 (累計 80,000円)
 畠山 佳樹会員……準米山功労者献金
 (第8回) 10,000円 (累計 80,000円)
 細井 伸二会員……準米山功労者献金
 (第6回) 10,000円 (累計 60,000円)
 木村 崇会員……準米山功労者献金
 (第2回) 10,000円 (累計 20,000円)

この計	6 件	60,000円
-----	-----	---------

◇ 幹事報告

土子幹事

1. 次年度理事会が開催されました。
 と き 12月12日(火) 13:40
 ところ 例会場
 議 題 1) 次年度会場監督の選出について
 2) その他
2. 第3分区インターシティ・ミーティング (I M)
 が開催されます。
 と き 2月17日(土) 登録受付 14:00
 開会 14:30 閉会 17:30
 ところ 水戸プラザホテル
 ホストクラブ 水戸南ロータリークラブ

講 演 「DEI ロータリーの新しい流れ」
 起業家 前川 裕奈 氏
 登録料 2,000円
 負担金 4,000円 (上期に徴収済)
 締切日 1月16日(火)
 (ホストクラブ締切日 2024年1月18日)
 ご案内先 役員理事・委員長・地区委員・
 入会3年未満の会員

3. 第3分区ロータリーデーが開催されます。
 ポリオ根絶に向けた啓蒙活動を IBARAKI
 Generation Cup2023 茨城サッカー協会の支
 援活動と合わせ募金活動をいたします。協賛
 金として、ロータリー財団委員会より30,000
 円を拠出いたしました。

と き 12月24日(日)
 開会 9:00 閉会 11:45
 集合場所 メインゲートテント前
 募金活動 9:20~11:40
 試合観戦 11:45~
 ところ ケーズデンキスタジアム
 参加者 清水 洋一 会長、土子 仁志 幹事
 * 尚、12月20日(水)にレセプションが水戸ブ
 ラザホテルにて行われ、清水 洋一 会長と
 土子 仁志 幹事が出席されます。



週報担当 佐藤平八郎 委員長

例 会 予 告

2024年
 1月 2日 (火)
 — 三箇日に付き休会 —

 1月 9日 (火)
 卓話「私の研究内容についてⅡ」
 米山奨学生 チン ティー レー スアン さん

 1月16日 (火)
 * 新年家族会 * 於 山口樓本店
 卓話「紙切り芸」 林家 八楽 氏

…… 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。……